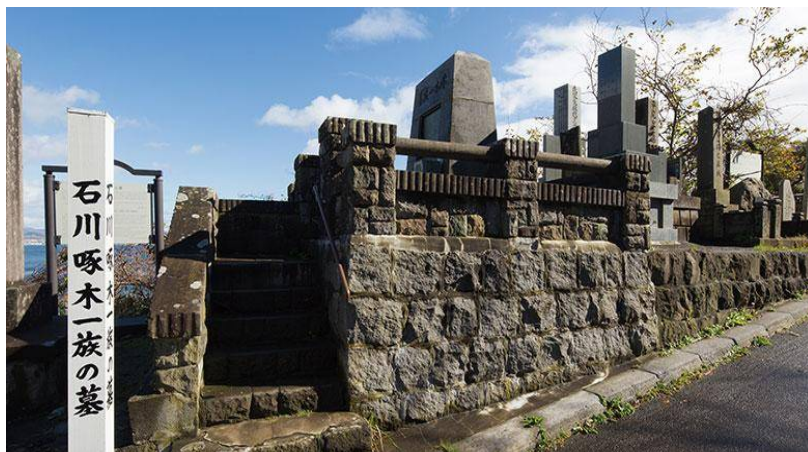


石川啄木を味わう in 函館

夭折の天才歌人、石川啄木がこよなく愛した函館の街を歩く。

<コース>

(函館駅)→(谷地頭停留所)→石川啄木一族の墓→(青柳町停留所)→函館公園→石川啄木居住地跡→旧入村質店→(函館駅前)→ラッキーピエロ(人見店)→啄木浪漫館→啄木小公園



石川啄木一族の墓

石川啄木と一族8人が眠る墓。啄木は「死ぬときは函館で死ぬ」と義弟へ宛てた手紙に書き残しており、故人の遺志によって、函館滞在中に愛していた大森浜を望む場所に埋葬された。墓地からは海を挟んで函館市街地を眺めることができる。

碑文：東海の 小島の磯の 白砂に われ泣きぬれて 蟹とたはむる



函館公園

近代日本における代表的な都市公園の1つで、日本の歴史公園100選に選定されている。桜の名所であるため、春に訪れるのもおすすめ。北海道発の洋式公園であり、園内には世界最古の観覧車を有する遊園地がある。

また、公園内で東屋を頂に備える明治山のたもとに、石川啄木の歌碑が立っている。碑面に彫られている短歌の文字は啄木の草稿から集めて拡大したもの。



碑文：函館の 青柳町こそ かなしけれ 友の恋歌 矢ぐるまの花

石川啄木移住地跡



旧入村質店(啄木の妻が通った質店)



ラッキーピエロ 人見店

函館に来たら一度は食べるべき、人気のご当地ハンバーガーレストラン。



啄木浪漫館



石川啄木に関する貴重な資料や収蔵品が多数展示あり、啄木が生きた時代を十分に感じ取ることができる。また、浪漫シアターでは啄木先生に向かい机を並べて学ぶ子供たちの人形が当時の教室を再現しており、啄木の生涯を上映している。



啄木小公園(大森浜)

津軽海峡と函館山を見渡せるビュースポット。かつてはハマナスの花が咲き乱れていた大森浜と砂浜を愛した啄木の 座像が建っている。夜は津軽海峡に浮かぶいさり火を見ることができ、綺麗な夜景スポット。



碑文：潮かおる 北の浜辺の 砂山の かの浜薔薇(ハマナス)よ 今年も咲けるや
(引用ウェブサイト)<https://www.hakobura.jp/>

春から秋にお勧め

神宮通って本郷新記念札幌彫刻美術館に行こう！

札幌市営地下鉄 「円山公園駅」を起点にして、円山公園を通り北海道神宮を参拝し、徒歩で本郷新記念札幌彫刻美術館に行くコースです。

天気と季節によりますが、春から秋の晴れた日は特にお勧めです。

札幌市営地下鉄 円山公園駅3番出口から西に真っすぐ行くと、札幌市民の憩いの場、円山公園に着きます(2分)。

4月下旬から5月上旬の桜の季節は、花見客でにぎわいます。



6月から7月上旬、運が良ければ池では子育て中の鴨が見られます。

(2020/6/14 撮影)



アジサイの咲く季節はとても華やか (2020/7/24 撮影)

円山公園から公園口鳥居をくぐって北海道神宮境内へ。

現在の位置に社殿が建てられたのは、明治4年のことで、この年に「札幌神社」と社名が決まりました。そして開国を決断され、西洋の文明を取り入れて現在に至る日本の礎を築かれた明治天皇を昭和39年増祀（ぞうし）（その神社にお祀りする神様が增えること）し、社名も「北海道神宮」と改称しました(北海道神宮ホームページより)。



公園側から見た公園口鳥居



公園口鳥居をくぐり歩いていくと、左側に開拓神社（左）、札幌鉦霊神社（中）
穂多木神社（右）の順に見えてくる。



神門前には北海道の「開拓の父」ともいわれる島義勇銅像（本郷新作）
がある。開拓神社には、島義勇をはじめとする北海道開拓に功績のあ
る人物が祀られている。



神宮本殿

西駐車場に通じる鳥居を通過して、駐車場から北一条宮の沢通に抜ける。鳥居の先に見えるのは、六
花亭北海道神宮店。他では買えない「判官さま」というお菓子がおすすめ。

北一条宮の沢通に出たら、坂を上りつつ西へ向かう。



途中の目印は、赤と黄色の壁の建物。宮の森ミュージアムガーデンという結婚式場。
壁沿いのモニュメントは『DUO 流れの中の二人』
(緒方良信作)

川を越えたら見えてくるのは「かんでんぱショップ」



宮の森フランス教会のある交差点を左折



「手づくり郷土愛」と書かれたモニュメント(左)がある角を右折。この角から始まる坂道は、『宮の森モール—彫刻の道』と名付けられている。坂の途中に本郷新作『奏でる乙女』のブロンズ像(右)がある。

坂を上った先に・・・**本郷新記念札幌彫刻美術館！**

本郷新は、戦後日本の具象彫刻を牽引した札幌出身の彫刻家です。広島市平和記念公園他にある『嵐の中の母子像』は有名です。



道を挟んで2棟の館がある。向かって左側の建物が本館(設計:田上義也)。
右側の建物が記念館(設計:上遠野徹)

本館では彫刻にかかわる企画展が開催されます。2020年の夏は『船越桂展～言葉の森～』が開催されました。



本郷新記念札幌彫刻美術館 HP より

記念館では本郷新の彫刻・絵画作品のほか、全国各地に設置された本郷新の野外彫刻の石膏原型、制作道具や家具類を常設展示しています。



左から『奏でる乙女』の石膏原型『嵐の中の母子像』『花束』 2階から1階を見下ろした光景

美術館からの帰り道は、**宮の森緑地**を通ってみるのもお勧めです。緑地帯の入り口は、記念館側にあります。晴れた日は木漏れ日が心地よく、森林浴に最適です。雨上がりは足元が悪くなるので、ご注意を！



入り口は、公園のようになっていて、立派なブロンズ像が目を引きまます。『鳥を抱く女』

(本郷新作)

散策路を歩いていると、日常を忘れます。散策路の終点は、緑地帯の北側で、すぐに来た道に合流できます。こちら側にある彫刻は『太陽の母子像』(本郷新作)



おすすめコース MAP

赤い線が行きのルート。オレンジ色の線は地下鉄駅に戻る際に、宮の森緑地を通るルート。



所要時間：地下鉄「円山公園駅」から3時間

本郷新記念札幌彫刻美術館へ、公共交通機関で直接行く場合は・・・

札幌市営地下鉄東西線「西28丁目駅」から2番出口バスターミナル2番のりばから

JR 北海道バス山の手線[循環西20(神宮前先回り)]乗車「彫刻美術館入口」下車(乗車時間約5分) 山方向に徒歩約10分

本郷新記念札幌彫刻美術館

所在地：〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目

TEL：011-642-5709 e-mail:hongoshin_info@artpark.or.jp

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)、展示替え期間

観覧料は本館で受付のうえ購入。観覧料は展覧会により変わります。

檜山 SHIRIBESHI 後志

START

AM 9:00

1hour

AM 11:00

AM 11:00

15min

PM 12:00

1hour

PM 1:00

2hour

①義経寄進の仏像と碑
(松前町・光善寺)

津軽海峡を渡って旅前に上陸した義経は、渡海の難事を心に感嘆し、阿闍梨子像を刻んで堂に安置した。これが「義経山伏宗院」である。その宗院は明治元年から同2年にかけての戊辰の役で焼失をこうむったが、阿闍梨像だけは焼け残り、光善寺に合祀されたと伝えられる。この光善寺の境内にある「義経山」の碑は、義経山伏宗院の山号といわれる。また、この石碑の文字は、義経が嵐風で彫ったと伝えられている。

②弁慶の足跡
(江差町・鷗島)

砂が濡れると隠れてしまうが、崖下の平らな岩壁に、足跡のような2つの大きな穴が開いている。これは義経に伴って江差へやってきた弁慶の足跡だと伝えられている。

③馬岩
(江差町・鷗島)

島の東側、まびす海に面した波打ち際に、白馬が雷を落す、かななっているかのように見える岩がある。江差にたどりついた義経は、ここに愛馬を残してさらに北へと向かった。ここに義経の愛馬が、そのまま白い岩となって残り、今もなお馬のぬえ人を待ちかかっているのだ。

④ラッキーピエロ
(江差町・江差入口前店)

言わずと知れた函館名物のラッキーピエロ。幾々の名だたる賞を受賞している手づくりご当地ハンバーガーショップ。江差限定メニューのほか、お土産にぴったりなラッキーピエログッズも買うことができる。

⑤姫川
(乙部町)

古い伝説により、乙部に誘われていた丸岡別当義経を逃してきた静御前は、ついに義経に会えず川に身を投じた。いつしかその川を姫川と呼ぶようになった。

檜山 SHIRIBESHI 後志

GOAL

PM 3:00

1hour

PM 4:00

PM 4:00

1hour

PM 5:00

PM 5:00

⑥弁慶像
(赤部町・弁慶岬)

合族にはこの地で渡海の船の到着を待っていた弁慶の足持ちを褒め「惣領」の文字が記されている。1968年4月、高さ3.5mもの大きさの弁慶像が建てられた。

⑦刀掛岩
(岩内町・雷電岬)

義経一行の中で力持ちの弁慶は、いつも頼りがいのある存在。雷鳴まで来た一行がもよおと一休みしたときのこと。いつもは片腕も離さない刀ですが、弁慶は近くの岩をさしおぼえ、刀を挿し込んだ。弁慶はしばしば魂釣りを楽しんだという。かつしかこの岩を「刀掛岩」と呼ぶようになった。

⑧弁慶トンネル
(岩内町・薪炭岩)

トンネルの上には、薪を切った積み重ねたような岩が一直線に続いている。日本海沿岸の岩内は、潮風も一段と涼しく、義経一行は暖をとるために薪を切っては積み上げて燃やして備えていた。その時積み上げられた薪が化石になったものが、薪炭岩になったと伝えられている。

⑨シララ岩
(積丹町・神威岬)

義経はこの地に住む百姓の娘シララと恋に落ちました。しかし、大陸への野望を捨てきれなかった義経は、満月の晩、家来とともに密かに船出してしまし、それを知ったシララは、絶望の上から遠くの船を見つめて泣き叫びました。立ちつくす乙女シララは岩になり、それが女郎子岩だといわれています。

⑩チャレンカ的小道
(積丹町・神威岬)

義経に強く思いを寄せる百姓の娘チャレンカ。しかし義経は大陸へ向かって立ち去ってしまう。チャレンカはその後を追い、神威岬までたどり着くも義経の船は沖の彼方へ。怒りにくれたチャレンカは、「和人の船、神女を乗せてここを逃がればすなわち覆滅せん」と恨みの言葉を残し海に身を投じてしまった。悲しみと恨みを抱いたチャレンカの身体は神威岩と化した。以来、その周辺に女性を乗せた船が近づくと必ず転覆したことから、神威岬は女人禁制の地に。この決まりは明治時代の初めに続くこととなった。

札幌地理サークル 2020 年度 決算報告

収 入		支 出	
19 年度繰越金	49997	会誌印刷費	19440
会 費	4000	郵 送 費	1530
		文具・消耗品	110
		駐 車 場 代	1260
		Web 管理費	5000
収 入 合 計	53997	支 出 合 計	27340

繰越金 26657

札幌地理サークル 2021 年度 予算案

収 入		支 出	
20 年度繰越金	26657	会誌印刷費	15000
会 費	4000	郵 送 費	5000
		文具・消耗品	1000
		Web 管理費	5000
		予 備 費	4657
収 入 合 計	30657	支 出 合 計	30657

会 誌 第 54 号

令和3年5月

札幌地理サークル

会 長 山内 正明 td834777@fb3.so-net.ne.jp

企画・案内 金森 正郎(札幌啓成) kmasao@plum.ocn.ne.jp

会誌担当 大久保雅弘(藤女子・非) moasa@ab.auone-net.jp

ウェブサイト: <http://chiricircle.michikusa.jp>